

様式第4号（第10条関係）

審議会等の会議の記録

審議会等の名称	令和7年度 第4回西脇市環境審議会
開催日時	令和7年11月26日（水） 午前9時30分～10時50分
開催場所	西脇市役所3階 大会議室
出席委員の氏名 又は人数	熊谷 哲          内橋 実          飛田良平 土本美鈴          門上きく          宮崎 隆 吉川ひとみ          堀井紗由里          小坂和也
欠席委員の氏名 又は人数	齋藤博史
出席職員の職・ 氏名又は人数	(幹事) くらし安心部長 萩原靖久 (事務局) 環境課長補佐 吉山明宏 環境課 三村尚暉 (環境基本計画改定業務受託事業者) (株)地域計画建築研究所 藤田
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍聴人の数	1人
議題又は協議事項	1 開会 2 会長あいさつ 3 審議事項 西脇市環境基本計画の改定案について 4 その他 5 閉会
会議の記録（概要）	
発言者	<b>1 開会</b>  <b>○ 会議の成立の報告</b>  ・ 委員10名中9名出席により、会議成立を報告
事務局	

	<p><b>2 会長あいさつ</b></p> <p>○ <b>議長着任</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>西脇市環境審議会規則第3条第1項の規定により、会長が会議の議長となる。</li> </ul> <p>○ <b>議事録署名人選出</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>議事録署名人に、宮崎委員と吉川委員を指名</li> </ul> <p>○ <b>会議の公開・非公開確認</b></p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>非公開内容がないことを審議会において確認したため、本日の会議は公開とすることを決定</li> </ul>
事務局	<p>○ <b>傍聴定員の決定</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本日の傍聴希望者は1人であることを報告</li> </ul>
事務局	<p><b>3 審議事項</b> <b>西脇市環境基本計画の改定案について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料1～2に基づき事務局より説明</li> </ul>
議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料1～2について質疑等はないか。</li> </ul>
議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>100ページの「うちエコキッズ」について、補足する。(公財)ひょうご環境創造協会が、家庭で消費されるエネルギーを見える化する「うちエコ診断」を実施している。「うちエコ診断」によりエネルギーの無駄遣いを把握し、抑えることができる。しかし、ハードルの高さが原因であり普及していなかった。 このような経緯から、子どもが家庭で消費されるエネルギーの無駄遣いについて、ゲーム感覚で学習できる「うちエコキッズ」が開発され、それに携わった。子どもが「うちエコキッズ」で学習した内容を家族と共有し、家庭で実践することで、地球温暖化について視覚的な学習を図るものである。</li> </ul>

委員	<p>開発元の会社に確認したところ、説明に用いる数値について、随時更新しているとのことだった。あくまでもゲーム感覚で、家族で地球温暖化について学ぶきっかけとして利用していただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの審議内容が計画案に丁寧に落としこまれていることに感謝する。51ページのサーキュラーエコノミーについて、ごみ減量・資源化の視点が加わり、より良い説明となったと思う。今後、改定に向けた所定の手続きがあると思うが、引き続きよろしくをお願いしたい。</li> </ul>
議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの審議に関する感想等があれば伺いたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>審議を通して「うちエコキッズ」の存在を初めて知った。大変興味深いと感じたため、利用しようと思う。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在、市内の小中学校で児童・生徒1人につき1台の端末が配付されている。課外授業等で「うちエコキッズ」を利用するよう働きかけるとより普及すると思う。</li> </ul>
議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>開発当初は、学校や地域で使い方の指導を通して普及に努めた。しかし、次第に利用者数が減少した。この度、計画案に掲載されたことに感謝している。利用者数が増加し、その実績を基に更なる改良が施されることを願う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然豊かなところで生まれ育った。幼少期に大量のササユリを見た記憶があるが、現在は全く見かけない。その他、ササユリ以外の植物、水辺に生息する生物などについても忽然と姿を消したものがいくつもある。農業でやむを得ず使用する農薬がその原因の1つであると思うと心苦しい。57ページのコウライモロコについて、こちらもほとんど見かけなくなった。</li> </ul> <p>過去に水辺に生息する生物を飼いたいと思ったことがある。結果として、実行しなかったが、市内の生態系を展示し、後世に残す取組があれば良いと思う。</p> <p>先ほど言及したササユリについて、小野市にササユリを種から開花させた事業所があり、種まきから開花まで約6年かかったとのことだった。</p>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>55ページの環境指標について、経年変化を把握する指標として、「緑化活動に取り組むグループ数（累計）」を新たに追加した。植物は生態系の一部であり、その状況を知るために、毎年数値を把握する予定である。 市花しばざくらを毎年市内の緑化グループに配布しているが、管理が行き届かず、あまり根付いていない。今後は、可能な範囲で各グループの植栽場所を見回り、管理状況の把握を図る。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年初めて委員になったが、初回の審議会に出席し、説明を受ける中で、今までの自分の行為を非常に悔いた。それからは、ごみの分別など環境に配慮した日々を送るよう意識し、実際に生活が変化した。 100ページの「うちエコキッズ」について、非常に良い取組だと思う。地域の健康体操に参加しているが、他の参加者と短時間で一緒に地球温暖化について学ぶために利用しようと思う。家族で利用することで、それぞれが地球温暖化について自分事として捉えることができると思う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営しているまちづくり活動支援団体の活動の中で、子どもと触れ合う機会が非常に多い。100ページの「うちエコキッズ」について、共有スペースにあるパソコンからアクセスできるようにしようと思う。また、SNSを活用した宣伝も行い、普及を支援したい。 34ページの「西脇ファーマー」について、認証農家の一覧を見たい。市民が取り組むべき内容が分かりやすく記載されているので実行しようと思うが、取組の内容に加えて、参考となる情報を得る手段を掲載すればより実行しやすいと思う。 自宅に太陽光発電設備を設置しており、昼間は発電した電気与生活し、余った分を売電している。また、夜間は電気を購入している。毎月の電気代は約1万円で、売電収入は約2万円である。約5年で設置費用を償却できている。ただし、メーカーや出力により償却期間は異なるため、事前にシミュレーションしておく必要がある。シミュレーションにかかる手間を減らすことで、太陽光発電設備の普及が進むと思う。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>「西脇ファーマー」とは環境に配慮した農家として市が認証したものを指し、「西脇ファーマー」が生産した農産物が「西脇フ</li> </ul>

委員	<p>「西脇ファーマーズブランド」として認証されている。認証された農産物にはシールが貼ってあり、非認証のものと区別できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「西脇ファーマーズブランド」を購入可能な店舗は、北はりま旬菜館のみか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北はりま旬菜館以外にもJAふれすこ西脇店などの市内の直売所で購入できる。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 100ページの「うちエコキッズ」について、開発当初、普及するのか不安があったが、近年のスマートフォンの普及状況を考慮すると今後一層の普及が期待できると思う。 152ページのパブリックコメントについて、様々な方面との調整が予想されるが、頑張っていたきたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 太陽光発電設備を設置したいと考えたが、廃棄費用や廃棄方法に不安があり、設置しなかった。現在、電気代が高く、設置しなかったことを後悔している。 90ページの営農型太陽光発電について、加東市に営農型太陽光発電の事業所がある。夫が農業をしており、太陽光パネルによる遮熱が期待できると思ったが、設置に当たり高額な費用が予想されることから設置を迷っている。 会長を務めている消費者協会について、所属会員の平均年齢が高く、フードドライブ、廃油回収等に意欲があっても免許を返納しているため、実行することが難しい者がいる。 また、近隣の住宅が少ない地域に住む高齢者の中にごみ出しが困難な者がいる。少子高齢化により、身の回りのことをサポートする者がいないため、環境に配慮した生活以前に通常の生活すらままならない高齢者が増えている。 田舎では突然の訪問者に備えて食品を余分に買う習慣がある。食品ロスに配慮して買い物をするが、正直なところ食品ロスは発生しており、反省するが良い対策がなく困っている。ごみステーションに出されたごみ袋から食品が透けて見える時があり、近隣でも生活に関して同様の不安を抱えている世帯が増えていると感じる。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先ほど事務局より、配布したしばざくらの苗の管理が行き届い</li> </ul>

	<p>ていないとの報告があった。市内の緑化団体に配布するしばざくらの苗を管理する団体に所属しているが、高齢化が原因で継続的な管理が難しい緑化グループが増えていると感じる。道路整備時に街路樹が撤去されるなど、行政が緑化に関してどのように考えているのか疑問に思うことがある。</p> <p>最近ニホンミツバチを飼い始めた。蜂が外出して巣に蜜を集めると思っていたが、気温の上昇により蜂があまり外出しなかった。さらに、蜂が巣にある蜜を食べたため、蜂蜜を収穫できなかった。気候変動、地球温暖化の影響を身に染みて感じた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>57～58ページの西脇市における貴重な生態系について、数多く計画案に掲載いただいたことに感謝する。西脇市は、加古川をはじめに多数の河川や野池があり、水環境の豊富さが魅力である。河川について、防災が優先され、浚渫工事が頻繁に実施されている。工事により、河畔林<sup>かはんりん</sup>が伐採されることを残念に思う。池について、単なる水たまりのような池もあるが、水草が茂り、カイツブリなどの野鳥が生息する魅力的な池も数多く存在する。今後も大切に残していただきたい。</li> </ul> <p>用水路について、U字溝がほとんどである。農業者の管理上、やむを得ないところもあると思うが、メダカなどの淡水魚が生息できる天然の溝を一部分でも残すことができれば良いと思う。</p> <p>57ページの北はりま田園空間博物館前の水路について、当該水路はU字溝不要の工法が採用されており、自然環境が維持されている。少しの工夫で自然を保全することができると思う。</p> <p>峠道等で見られる不法投棄防止用網について、景観上好ましくないため、以前から撤去できないものかと考えていたが、審議会での説明を受ける中で、環境パトロール事業など定期的な清掃事業が実施されていることを知り、不法投棄防止のために必要なものだと感じた。今後、不法投棄防止の啓発活動などを通じて市民の意識向上を図り、不法投棄防止用網を用いない社会を実現できることを願う。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境パトロール事業について、月10回、年 120回、市内の清掃と監視を（公社）西脇・多可シルバー人材センターに委託し、実施しているところである。最近では、家電リサイクル法が普及し、テレビ、冷蔵庫など大型家電製品の投棄件数が減少したため、回収重量は減少傾向にある。しかし、ポイ捨て等に起因する重量は</li> </ul>
事務局	

議長	<p>横ばいとなっており、住民の意識向上が必要だと考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他に質疑等はないか。</li> </ul> <p>(質疑等はなし)</p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>他に質疑等がないため、次の議事に進行する。</li> </ul>
事務局	<p><b>4 その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>環境基本計画の見直しについて、本日頂戴した意見を基に会長及び事務局で最終調整を行いたいと考えている。 パブリックコメントについて、12月中旬から1月中旬にかけて実施予定である。その意見が1月下旬から2月上旬に取りまとめられるが、その内容については審議会、書面決議のいずれかで委員に意見照会する予定である。</li> </ul> <p><b>5 閉会</b></p>
問合せ先	<p>くらし安心部環境課</p>